



## PTA・教育振興会第1回理事会開催

平成29年4月21日(金)  
本校視聴覚室

4月21日(金)、PTA・教育振興会第1回理事会を開催いたしました。

年度も改まり、理事の方々も入れ替わって、今年度初めての会議となりました。

木戸口春彦PTA会長、山本賢一教育振興会会長、泉校長のあいさつに続き、協議に入りました。今回の協議題は、5月12日(金)に行われるPTA・教育振興会総会へ提案する議



### ●協議題

- 1 平成28年度事業報告(案)
- 2 平成28年度決算報告(案)
- 3 平成29年度役員改選(案)
- 4 会費改正(案)
- 5 平成29年度事業計画(案)
- 6 平成29年度予算(案)
- 7 創立70周年記念事業

題で、全て承認され、総会に付されることとなりました。主な議題は右のとおりです。

総会に引き続き、各委員会での話し合いとなり、委員の割り振り、本年度の事業の見直し等を決定しました。

いずれも、総会での承認となります。是非多くの方が総会にご出席くださるようお願いいたします。

### PTA・教育振興会総会のご案内

平成29年5月12日(金) 本校視聴覚室  
6校時授業参観 総会 16時～ 総会前に音楽部・吹奏楽部の発表



## 平成29年度の軽米高校

年度はじめにあたり、職員会議や各分掌、学年の会議で本年度の方針が示されましたので、生徒、保護者にかかる部分について、お知らせします。

### 【学校経営計画 取り組み方針】より

- 1 学習指導の充実
  - ア 「わかる授業」の実践
  - イ 基礎基本の定着
  - ウ 家庭学習の充実
- 2 生徒指導の充実
  - ア 基本的生活習慣の確立
    - (ア) 軽高三本柱(「時間の厳守」「挨拶の励行」「掃除の徹底」)の徹底
    - (イ) 欠席率(全ての欠席数÷生徒全員の出席日数の合計)を1%以内とする
    - (ウ) 不登校0人、問題行動0件を目指す
  - イ 部活動と対外活動の活性化
  - ウ 生徒理解と支援の強化
    - (ア) 随時面談の実施
    - (イ) 支援員との連携によるサポート体制の確立
    - (ウ) いじめの早期発見といじめを許さない環境作り
- 3 進路指導の充実
  - ア 進路講演会やガイダンス等を通じて生徒の進路意識と職業観を啓発する
  - イ 英検・漢検等資格取得の取組を推進する
  - ウ 生徒の志望を実現するための対策(企業開拓、課外、添削、面談等)の実施
  - エ 独自の高大連携講座、軽米一日大学の開催を目指す
- 4 開かれた学校への取り組み

- ア 会報、ホームページ、学校通信などで発信する
  - イ 生徒・保護者の学校評価とその公表及び学校評議員からの提言を受けての改善
- 【各分掌重点目標から】
- 1 総務・図書課
    - ア 家庭(保護者)・地域社会と学校の連携を強化し、教育環境等の改善を図る
      - (ア) PTA活動活性化、参加率向上 (目標:総会出席率30%)
      - (イ) 同窓会活動活性化(ウ)70周年事業
    - イ 魅力ある図書室運営を考える
      - ・読書活動の推進 目標:図書室から生徒一人3冊以上
  - 2 教務・情報課
    - ア 基礎学力向上と家庭学習の習慣化
      - ・家庭学習時間 1年120分 2年130分 3年180分 (目標達成生徒70%以上)
      - ・観点別評価の実施 年度末の欠点者0名 授業満足度75%
      - ・基礎力確認調査正答率50% 「よくわかる」「だいたいわかる」が70%
      - ・資格取得3級以上(1人1つ以上)
    - イ 中高連携事業の充実 1年生から総合的な学習の時間に地域学習を導入
  - 3 生徒・保健厚生課 問題行動0件、各種検診未検者0人
    - ア 軽高三本柱を実践させ、基本的習慣を身につけさせる
    - イ ボランティア活動や地域行事への参加
    - ウ 生徒の健康状態の把握と適切な指導
    - エ 生徒理解に努め、状況に応じて教育相談・支援を行う
  - 4 進路指導課 (進路決定率100%)
    - ア 将来を見据えた進路目標を立てさせ、達成できる力を身につけさせる
    - イ 将来の社会の担い手としての自覚と社会性を身につけさせる
    - ウ 進学目標を達成し、上級学校の学習に耐える学力を養成する
- 【各学年から】
- 1学年
    - ・社会に目を向け、思いやりを持った生徒の育成
    - ・高1生として、自己の体調管理やスケジュール管理を適切に行うことのできる生徒の育成
    - ・就職や進学に向けた基礎学力を定着させる
    - ・12月のABコース選択に向けた自己の進路目標の明確化
  - 2学年
    - ・「考えて、伝える」を実践できる力を身につける
  - 3学年
    - ・基本的生活習慣の確立と自立心の育成を図り、社会人としての基礎を養う。
    - ・基礎学力を向上させ、全員の進路希望達成を目指す。

## 「軽米高校魅力アップに関するアンケート」結果より

大変遅くなりましたが、昨年度実施したアンケートの結果をお知らせいたします。

	1位	2位	3位
1 本校選択にあたって重視した点	距離 81.2	部活動 59.4	経済的負担 50.9
2 本校選択にあたって重視しなかった点	制服 81.2	環境設備 63.6	個性伸長 63.0
3 今後の魅力作り(自由記述を集計)	進路保証	部活動	一人を大切に

自由記述欄では、

- ・服装の徹底
- ・校則が厳しい
- ・外部からは入ってこないのだから、軽米中学校からの流れを確実に
- ・地域との積極的な関わり
- ・生徒一人ひとりを大切にして学力をつけさせる
- ・小規模だからこそという部分をセールスポイントにする

などのご意見をいただきました。

[数字は%]

また、コース別では、Aコースで就職内定率、Bコースで学力伸長・進学率が上位となりました。それらを検討し、前段での本校の今年度の取り組みとなっています。今後ともよろしくお願いたします。

原版の写真はカラーです。学校ホームページから御覧ください。ご意見・ご感想は、軽米高等学校 TEL46-2320 e-mail kar-h@iwate-ed.jp まで

